

オーバルネクストETF情報

2012年3月26日号



TEL 03(5641)5777

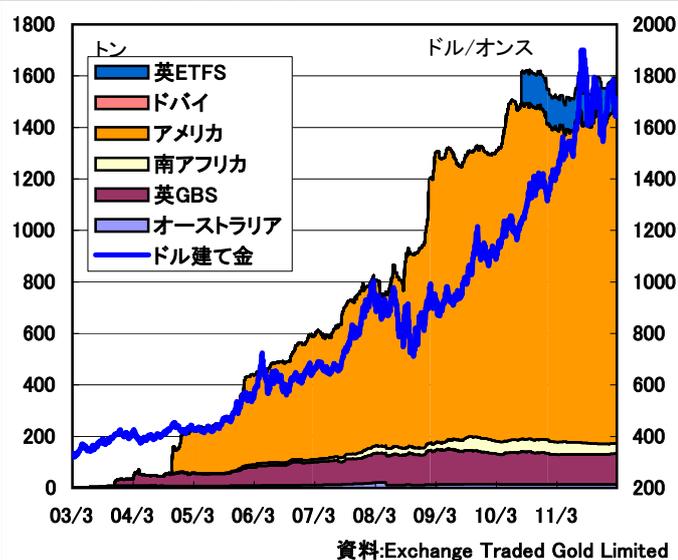
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

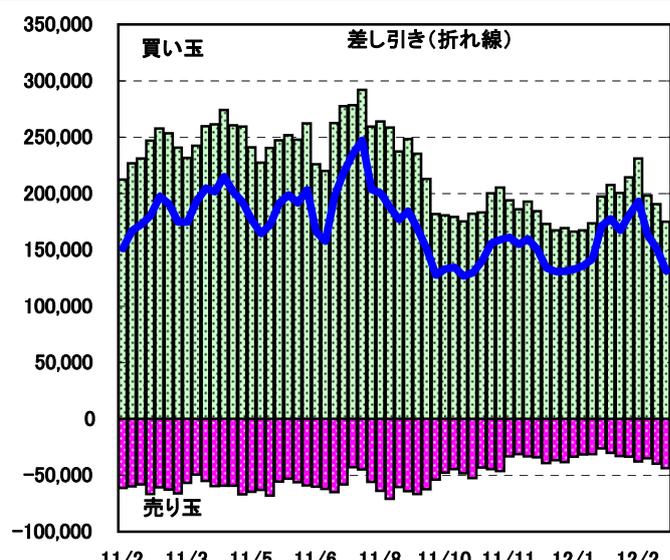
ETF残高は減少、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は予想以下の米住宅指標などが下支え

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、3月20日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは13万1,463枚となり、前週の15万0,906枚から縮小した。今回は手じまい売りが1万5,468枚、新規売りが3,975枚入り、買い越しを1万9,443枚縮小した。景気見通しが改善したことを受けて売り圧力が高まった。一方、23日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比10.58トン減の1282.69トンとなった。中国の景気減速懸念などを背景に売られた。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた、米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが金市場にも波及し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1800ドル前後まで上昇した。11月半ばからは欧州の債務不安によるリスク回避の動きが圧迫要因になり、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服し、1600ドル台を回復した。また1月25日の米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、一段高となった。ただ2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落した。

前週は、中国の景気減速懸念などを受けて1月13日以来の安値1628.09ドルを付けたが、予想以下の米住宅指標によるドル安などを背景に下げ一服となった。米国債の利回りが上昇しており、米景気見通しが引き続き焦点である。

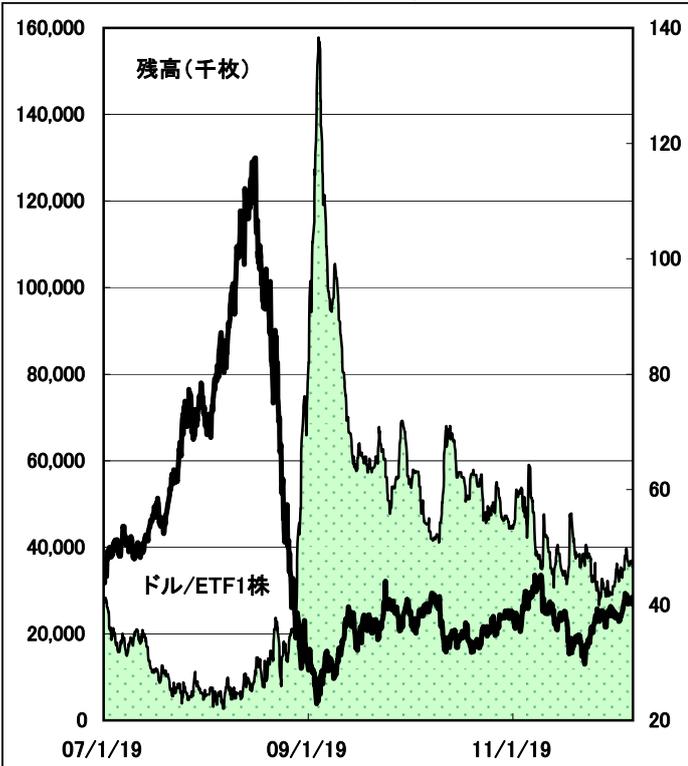
(オーバルネクスト 東海林勇行/3月26日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

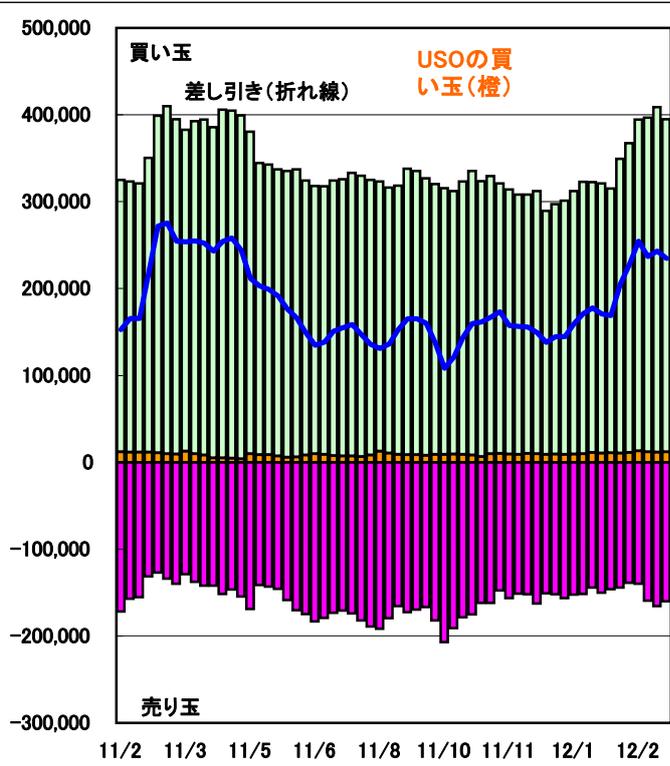
ETF残高減少、先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は3月23日時点で3,660万株となり、前週末比30万株減少した。ニューヨーク原油は、中国の景気減速懸念や備蓄放出観測などが圧迫要因となったが、イランの輸出減少が下支え要因となった。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は23日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万1,932枚(同115枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、3月20日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は39万4,918枚(前週40万8,952枚)、売り玉は16万0,326枚(同16万5,778枚)で23万4,592枚買い越しとなり、前週の24万3,174枚買い越しから8,582枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.1%(同2.9%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が4万7,038枚(同4万5,689枚)、売り玉は4万0,024枚(同3万6,400枚)で7,014枚買い越し(同9,289枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の4.3%(同4.4%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/3/19	41.29	5,794,872	36,900	12,047		2,000	12/05
12/3/20	40.43	9,727,397	36,900	12,047		2,000	12/05
12/3/21	40.66	8,419,102	36,900	12,047		2,000	12/05
12/3/22	40.14	10,619,573	35,400	11,477		2,000	12/05
12/3/23	40.69	17,600,509	36,600	11,932		2,000	12/05

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

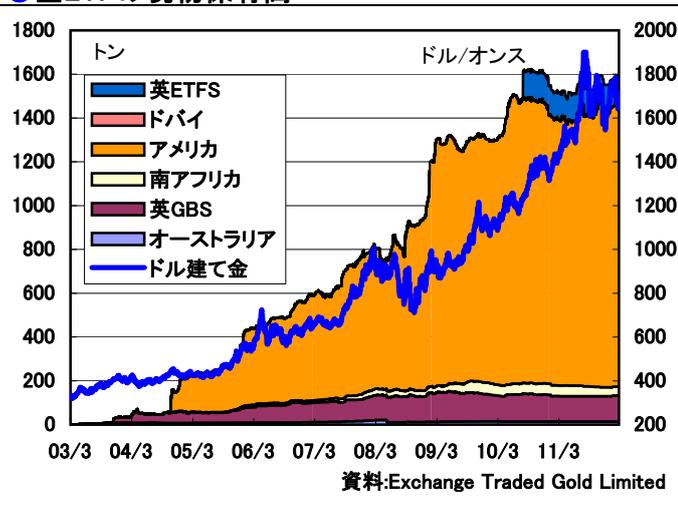
(オーバルネクスト 東海林勇行/3月26日記)

<免責事項>

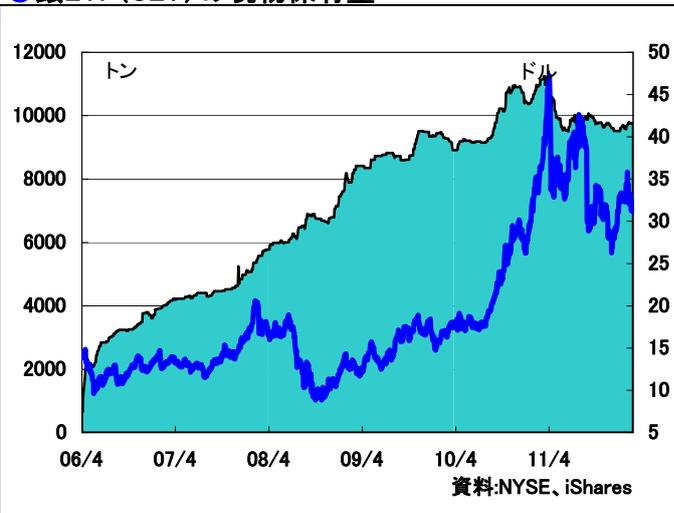
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの残高は減少

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、3月21日時点で1589.74トンとなり、前週末比3.02トン減少した。20日に米国で減少した。米経済の先行き期待やギリシャのクレジット・デフォルト・スワップ(CDS)清算などで、景気見通しが改善したことなどが売り要因となった。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比横ばいの9752.67トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同横ばいの889.25トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同12.35トン増の586.35トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/03/15	14.21	119.15	126.23	39.75	1293.27	0.15	1592.76	1,657.46
12/03/16	14.21	119.15	126.23	39.75	1293.27	0.15	1592.76	1,659.90
12/03/19	14.21	119.15	126.23	39.75	1293.27	0.15	1592.76	1,663.20
12/03/20	14.21	119.15	126.23	39.75	1290.25	0.15	1589.74	1,650.95
12/03/21	14.21	119.15	126.23	39.75	1290.25	0.15	1589.74	1,650.82

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(21日現物保有は182.36トン)、米ETFセキュリティーズ(21日34.65トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(16日223.23トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/03/15	31.53	17,868,809	9,752.7
12/03/16	31.59	12,586,192	9,752.7
12/03/19	31.98	14,902,806	9,752.7
12/03/20	31.15	18,665,944	9,752.7
12/03/21	31.21	11,740,991	9,752.7

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 21日889.25トン、NY 21日586.35トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(16日2,513.04トン)。

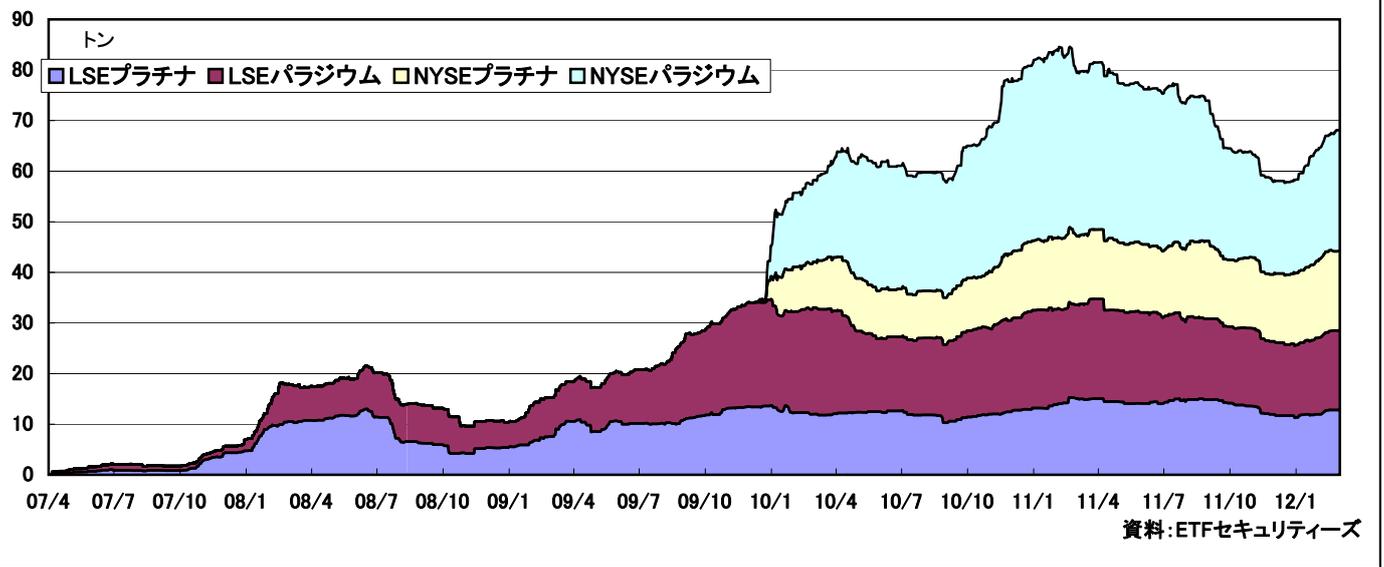
(オーバルネクスト 東海林勇行/3月22日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFの現物保有高はおおむね増加

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は21日時点でプラチナが12.81トン、パラジウムが15.71トンとなった。14日からプラチナが0.02トン増、パラジウムは横ばいとなった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は21日時点でそれぞれ15.66トン、23.95トンとなった。14日からプラチナは横ばい、パラジウムは0.31トン増加した。

米経済の先行き期待や欧州の債務不安後退などで景気見通しが改善し、おおむね買われる格好となった。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/03/15	12.79	15.71	889.25	148.20	15.66	23.64
12/03/16	12.79	15.71	889.25	148.20	15.66	23.95
12/03/19	12.79	15.71	889.25	148.20	15.66	23.95
12/03/20	12.81	15.71	889.25	148.25	15.66	23.95
12/03/21	12.81	15.71	889.25	148.20	15.66	23.95

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。16日はそれぞれ11.09トン、11.94トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/3月22日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。